ハイパスフィルタ・1200–13500 MHz

DC–950 MHz の阻止帯域で減衰量は 45 dB 以上です。VSWR の上限 1.8 は 1200–13500 MHz の通過帯域に適用されます。

フィルタは 50 Ω の SMA-F インターフェースを採用しています。許容電力 10 W と動作温度範囲 −10…+50 °C は設計保証値です。

RF 特性

項目	値
通過帯域	1200–13500 MHz
通過帯域内挿入損失	≤ 2 dB
帯域外減衰量	≥ 45 dB (DC–950 MHz)
VSWR	≤ 1.8

電力と温度の定格

項目	値
許容電力	10 W (設計保証)
動作温度	−10…+50 °C (設計保証)

代表測定マーカー

項目	S11 VSWR	S12 対数振幅（dB）	S22 VSWR
1.200000 GHz	1.1494	-1.0396	1.1493
13.500000 GHz	1.3290	-0.01400	1.2760
950.000000 MHz	43.230	-53.712	51.840

機械・インターフェース仕様

項目	値
RF インピーダンス	50 Ω
RF 端子	SMA-F
本体寸法	60 × 25 × 12 mm (コネクタを除く)
取付穴の中心間隔	55 × 20 mm
取付穴配置	Ø2.8 mm 貫通穴 4 か所
表面仕上げ	黒色焼付塗装
筐体底面からRFコネクタ軸までの高さ	6 mm

機械・インターフェース仕様

項目	値
本体側辺からコネクタ軸までの距離	12.5 mm

実装と組込み

フィルタを洗浄液に浸さないでください。 ユニット全体の温度が 125 °C を超える場合は、ご注文前に技術窓口へご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。